



「こころ」からのストレスケア

氷川町健康づくり大会

11月20日、氷川町文化センターにおいて氷川町健康づくり大会を開催し、町内外から約1600人の参加がありました。今年の大会は4月に発生した熊本地震により、さまざまなストレスを抱える住民へのストレスケアをすることを目的に「こころ」からのストレスケアをテーマに開催されました。

大会は、月乃輪保育園の園児による月乃輪太鼓、ひかわスポーツクラブダンススクールの皆さんによるダンスがオープニングを飾り来場者を湧かせました。

また講師に京都西山短期大学の伊藤華野先生を招き「ココロとカラダにストレスケアを」と題し、くまモンの映像を用いたヨーガプログラム、風船を使った腹式呼吸による健康法の講演が行われ来場者は手本にあわせ実施しました。

さらに、健康ブースにおいてはインボディーや骨密度測定、食生活改善推進員による減塩試食のほか展示も行われ、個々の「健康」を考える貴重な機会となりました。



▲ひかわスポーツクラブによるダンス



▲月乃輪保育園児による月乃輪太鼓の披露



▲藤本町長の挨拶



▲中学生夕も手伝いに駆けつけてくれました



▲食生活改善推進員からは減塩の重要性を



▲講談いただいた伊藤華野先生



▲会場全体でヨーガ体験



▲腹式呼吸法で膨らませた風船に大はしゃぎ



▲健康を学べる資料を多く展示いたしました



ICTを効果的に活用した授業実践

氷川町(組合)小・中学校研究発表会

11月30日、宮原小学校および氷川中学校において、氷川町小・中学校研究発表会が行われました。

氷川町は平成28年度熊本県教育委員会指定のICTを活用した「未来の学校」創造プロジェクト推進事業に指定されており、町内教員のほか県内各地からの参加者がありました。

公開授業は各校2クラスの計4クラスで行われ、電子黒板やタブレットを使用し、意見交換や発表を行う様子が見られました。

児童、生徒は、自分の考えをまとめ、タブレットを使用し互いに意見を積極的に出し合っており、学び合いを効果的にするうえでの有効なツールとしてICTを活用していました。

また、公開授業終了後の、教職員による授業研究会では意見交換や質疑応答が行われ、参加者はICTを活用した授業方法の考えを互いに深めあつていました。



▲教室の外でも先生たちが見学



▲授業は電子黒板、タブレットを用いました



会場を氷川中学校体育館に移し行われた全体会では、鹿児島大学の山本朋宏先生を講師として「主体的・対話的で深い学びにつながる『ひ・か・わ』型学習とICT活用」を演題に講演がありました。氷川町が取り組んでいるICT教育の、より効果的な活用方法や、事例のお話があり、今後の教育の方向性を考える機会となりました。



▲山本朋宏先生による講演



▲全体会の様子

民生委員児童委員さんが交代されました

民生委員の一斉改選により、11月30日をもって民生委員児童委員さんが交代されました。

(敬称略)

担当地域	氏名	担当地域	氏名	担当地域	氏名
柳ノ江/島地	山野 茂	本山/中大野	山田 昭子	町	本田 宏
上鹿島	永田 信子	迫・笹尾/北川	上田 國夫	東上宮上/豊の内	田中 壽男
中鹿島	永田美智子	上下新田/堺丸	鋤先 雅信	東上宮下	橋本 彌生
下鹿島	土肥 幸憲	河原	田河 徹	桜ヶ丘	松村 佳子
南鹿野	林 司	法道寺	宮村眞智子	下宮/宮園	松永 治子
北鹿野	中山恵美子	高野道	中園 庸子	西上宮	浅山 正代
東網道	平野 秀光	北野津	角田ヤス子	新村南	濱田たみよ
中網道	西村 豊美	西野津	永田スエメ	新村北	山内 祐子
西網道	上本 孝行	反甫/立石	木村 健一	立神/川上	庄村 雅和
沖塘	野尻 実子	梶	徳永 律子	有佐/原田	益田 克子
若洲	緒方 英雄	早尾南/早尾上・油谷	松田 吉美	主任児童委員	前田るい子
吉本	(未定)	早尾北	村上 美鶴	主任児童委員	瀧川 恵子
下高塚/上高塚	小田 裕子	今	永良 僚子		

※任期は、平成31年11月30日までの3年間。【平成28年12月1日現在】